

益田市立図書館文藝講座 「最高の作家に最高の話を聴こう」の開催について

●概 要

文藝講座とは、毎年著名作家をお招きし、「最高の作家に 最高の話を聴こう」をテーマに、執筆活動におけるエピソードなどを交えて講演をいただき、参加者が作家と作品を身近に感じることができる会です。今回は講師として小泉八雲の曾孫である小泉凡氏、板井文昭氏をお招きしています。

小泉八雲は日本人を愛し、日本人の良さを大切に願っていました。それは作品を通して、伺うことができます。また、こだわりなく人々に接する八雲の『ひらかれた心』は、いま人類がこの地球にともに生きていくうえで必要なことです。その心の大きさ豊かさを曾孫である小泉凡氏によるお話と板井文昭氏による作品朗読で、感じ取っていただく会です。

●日程・企画等

【日 時】 令和5年10月1日（日曜日） 14：00～15：40

【場 所】 益田市立図書館2階 視聴覚室

【講 師】 ・小泉 凡（こいずみ ぼん）氏

講師プロフィール

小泉八雲の曾孫。成城大学大学院で民俗学を専攻。島根県立大学短期大学部名誉教授。平成24年度より焼津小泉八雲記念館名誉館長に就任。小泉八雲記念館館長・日本ペンクラブ会員

・板井 文昭（いたい ぶんしょう）氏

講師プロフィール

鳥取県米子市出身。鳥取県立米子東高等学校、明治大学政治経済学部経済学科卒業。1980年に山陰放送に入社。入社後にはBSSラジオのパーソナリティとして活動している。

【司 会】 高橋 一清（たかはし かずきよ）氏

司会プロフィール

（株）文藝春秋に入社。多くの作家のデビューに立ち会う。「別冊文藝春秋」編集長、「文春文庫」部長、「文藝春秋臨時増刊」編集長を歴任する。芥川賞、直木賞作家を最も多く文壇に登場させた編集者といわれる。益田市出身。